

Q イメージでできる組織を

A 総合計画に合致の組織



▲サービス向上のため、配置を変更した役場1階窓口

Q1

地方分権により、今後は町村の力、真価が問われる地方の時代です。これに適正に対応していくには、新しい行政課題をいち早く把握し、時期を逸することなく適切に対応する必要があります。住民に分かりやすい行政組織機構改革の構築も重要課題と考えられ、以上の観点から次について質問します。



西村 繁議員(新志会)

- ① これまでの組織改革の結果をどのように総括されたか。
- ② 新組織改革の主旨内容を住民にどのように理解を求めるのか。
- ③ 新組織改革の今後の効果は。

A1

① 組織改革については当初、従来の慣習とのギャップにより内部よりさまざまな問題がおりましたが、現在は職員満足度調査を見ても、一定の理解を得たものと考えております。外部からは、村の職員は、他自治体職員に比べ元気があるとの評価を頂くようになりました。これまで組織改革をはじめ、内部の改革に取り組んでまいりましたが、その改革を通じ職員の意識が変わってきているとの感触を得ております。

② 住民に対しては、今回の機構改革の考え方、課の場所の移動など変更を広報等に掲載し周知するとともに、4月以降に来庁者が混乱しないよう総合案内や掲示板などを準備する予定です。

また、私どもが政策を進める上で重要なパートナーとして認識している、自治会長をはじめ各種委員には、機会をとらえて説明してまいりたいと考えております。

③ 今回の機構改革の目的は、総合計画を推進するための組織の構築であります。担当領域ごとに課を配置することにより、範囲や責任が住民にとって明確となり「めざそう値」をクリアするための政策が適切であったかどうかを判断しやすくなります。

そして、住民に見えるかたちで行政評価が可能になれば、政策を進めるにあたり今後一層の工夫が必要となるというように、行政運営が外部評価を受け得る土壌ができると考えています。